

2021 年度環境保全計画書

西日本旅客鉄道株式会社 神戸支社

① 環境保全に関する基本方針(基本理念)

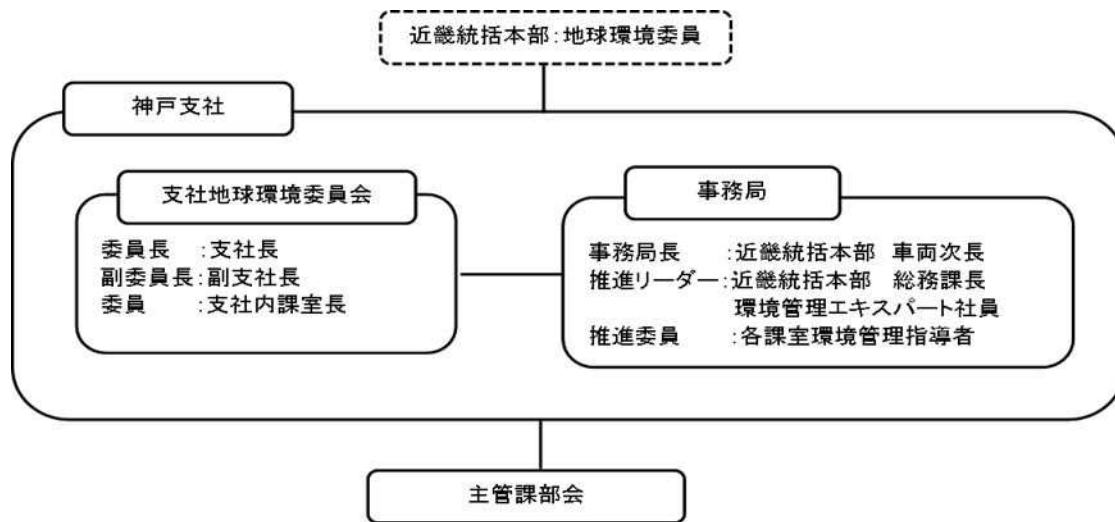
【基本的な考え方】

J R 西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

【行動指針】

- I 私たちは、地球環境にやさしい企業グループを目指し、資源の適正かつ有効な活用を図ります。
- II 私たちは、地球環境保護のために、技術開発や相違工夫に努めます。
- III 私たちは、常に地球環境保護を意識して行動します。

② 環境保全に関する組織の現況



③ 重点取組目標・計画

【2021 年度の重点目標・計画】

- 1) 社屋灯具を取替時期に合わせ省エネタイプへ取替 (HF 式・LED 式) <継続>
- 2) 社屋における消費電力量の管理と見える化の推進
 - ・ 昼休み時間の社屋内一斉消灯の徹底
 - ・ 社屋内ガラスの二重ガラス (エコガラス)・遮熱フィルム張り付けによる断熱効果
- 3) 環境保護意識の高揚<継続>
 - ・ 考動エコ「ポスター」の社内掲示
 - ・ 「関西エコオフィス宣言」への参加

- 4) 社員各自が地球環境保護を自ら考えて行動する「考動エコ」の推進<継続>
- ・空調温度管理（夏：28℃、冬：20℃）の徹底
 - ・夏季における勤務時の服装の設定
 - ・裏紙使用とリサイクル処理、こまめな消灯
 - ・業務の効率化見直しによる定時退社の懲慥
 - ・毎月1回（第3週の水曜日）社屋周辺清掃を実施
- 5) 社員への環境保護に関する教育<継続>
- ・環境セミナー、研修等による環境保護教育の実施

④ 公害防止対策

ア. 目標及び管理目標値

	目 標
産業廃棄物対策	◆廃棄物が発生した場合は、処理に関する法令等を遵守する。

イ. 目標達成のために講ずる措置・対策

- ・廃棄物の適正処理を行う。

⑤ 地球温暖化対策に係る計画

ア. 前年度(2020年度)の電気・燃料等の使用量及び今年度(2021年度)使用予定量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	単位発熱量(MJ)	前年度(2020)使用量等	今年度(2021)使用予定量	単位	排出係数 kg-CO ₂ /MJ	排出量(kg-CO ₂)	
							前年度(2020)(実績)	今年度(2021)(予定)
電気事業者から供給された電気の使用			530,504	503,978	kWh	0.531 (kg-CO ₂ /kWh)	281,697	267,612
合計			530,504	503,978			281,697	267,612

イ. 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度及び次年度の二酸化炭素の排出削減目標（その他温室効果ガスが発生している場合はその排出量、排出削減目標も含む。）

温室効果ガス	排出量		削減目標		削減率(%)	
	基準年度(2009年度)	前年度(2020年度)	今年度(2021年度)	次年度(2022年度)	今年度(2021年度)	次年度(2022年度)
二酸化炭素	688,303	281,697	267,612	254,231	61	63
合計	688,303	281,697	267,612	254,231	61	63

ウ. 目標達成のために講ずる措置・対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
エネルギーの使用の合理化	室内温度管理の適正化	空調温度管理（夏：28℃、冬：20℃）の徹底
	昼休みの一斉消灯	通年どおり徹底実施

⑥ 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画
2021年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	事業所等での廃棄物の適正処理・減量	空缶、空瓶、紙等の分別回収	紙類の専用収集ボックスの設置	全職場に設置	実施率100%
		コピー紙の使用削減	両面コピーの徹底	比率50%以上	比率60%以上
			ミスコピー紙の再利用	徹底	概ね実施
		廃棄物発生量の削減	ペーパーレス化の推進	徹底	概ね実施
2	事業所等での再生製品等の使用	グリーン購入の実施	文房具	100%	筆記用具及び用紙類全種
		再生紙の使用促進	コピー用紙の再生紙利用	100%	実施率100%
3	地域社会への参画	社屋周辺の清掃活動	—	月1回実施	月1回実施(雨天除く) (参加人数：毎回約20人)